



博多港中央ふ頭地区クルーズ船受入環境整備

『クルーズアイランド九州』の確立に向けた受入環境の改善

現在 now



将来 future

中央ふ頭の機能強化

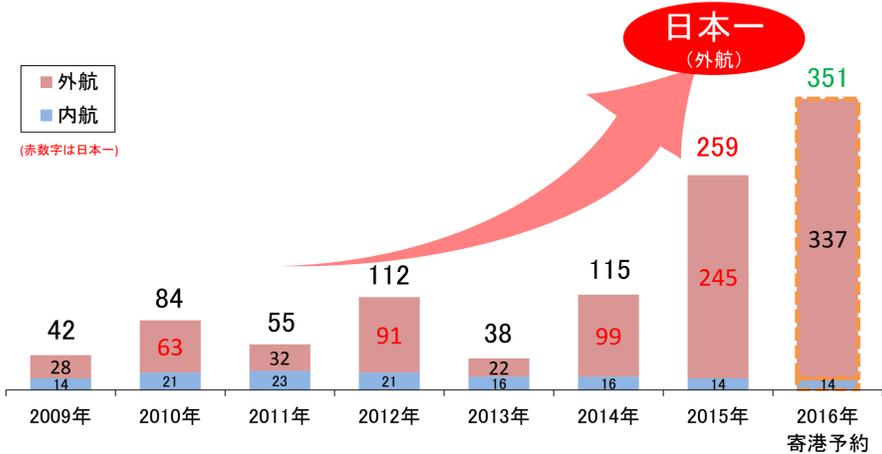


既存岸壁の
係船柱、
防舷材改良と増設



平成20年代後半完成予定

◆博多港におけるクルーズ船の寄港回数の推移[回]



◆大型クルーズ船の寄港1回あたりの経済波及効果

約1億9,000万円

中国発着の大型クルーズ船
(総トン数:約138,000トン、定員:
3,840人)を対象に推計



出典:福岡市「数字で知ろう博多港(平成26年)」

博多港ではクルーズ需要が拡大中！

2016年は前年の約1.4倍となる350回を超えるクルーズ船の寄港予約が入っている状況(2016年6月1日現在)

福岡市が民間活力を導入したウォーターフロント地区の再整備を検討中

近年の急激な寄港回数の増加や船舶の大型化へ対処するため、クルーズ船の受入環境の改善が急務

